

令和8年度

熊本大学大学院教育学研究科

教職実践開発専攻（教職大学院の課程）

入学試験問題

論 述 試 験

教育の国際化

(注意事項)

この問題冊子は、科目「教育の国際化」の論述試験問題です。
試験開始後、問題の落丁等がないか確認をしてください。

教育の国際化実践高度化コースを第1志望または第2志望で受験する者は、科目「教育の国際化」を必ず解答してください。

- ・ 綴り留めは外さずに解答してください。
- ・ 試験問題は、持ち帰ることができません。

受 験 番 号

J

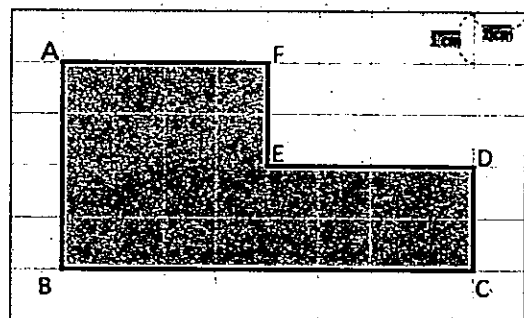
受験番号
J

I. 図に示すとおり、小学校4年生の算数の単元である図形の面積の求め方について学ぶ授業を計画したい。既に正方形や長方形の面積の求め方については学習済みであることを前提に、日本語（教員 T1）と英語（教員 T2）を使った授業はどのように実施できるか。子どもたちが興味関心を持ち、学ぶ楽しさを実感できる学習活動を想定しながら、授業の指導案を作成しなさい。（※T2の指導部分については、英語と日本語のいずれで説明してもよい。）

なお、指導案の作成にあたっては、以下の流れを参考にすること。

[導入(Introduction) → 本時のめあて(Goal of today's lesson) → 前時の復習(Review of the last lesson) → 本時の活動 1、2、..(Activity 1, 2, ..) → 本時のふりかえり(Reflection in this lesson)]

問題 下のような形の面積を求めましょう。



II. What is an effective way to conduct English immersive (or Japanese-English translanguaging) education through mathematical activities related to “the area of plane figure”? Please summarize your answer in Question I within about 200 words in English.

[Key Words: 図形 geometric figure; 形 shape; 辺 side; 単位 unit; 平方センチメートル square centimeters(cm^2); 正方形, 長方形 square, rectangle; 足す, 引く, 掛ける, 割る add, subtract, time, divide]